

令和6年度 病害虫発生予察情報

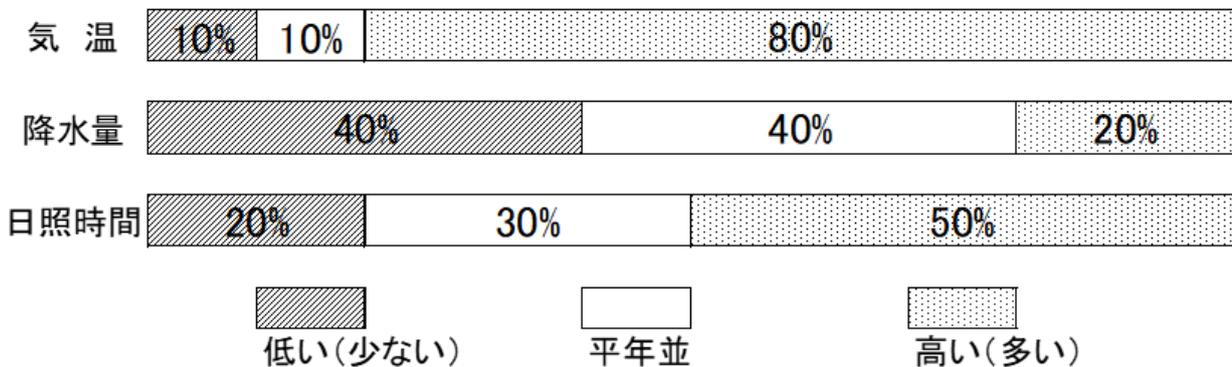
発生予報第6号(8月)

令和6年8月2日
島根県

予報の概要

区分	農作物名	病害虫名	予想発生量
普通作物	イネ	穂いもち	平年並
		紋枯病	平年並～やや多い
		白葉枯病	平年並
		ニカメイチュウ	平年並
		ツマグロヨコバイ	やや少ない～平年並
		セジロウンカ	やや多い
		トビイロウンカ	平年並～やや多い
		コブノメイガ	やや多い
		斑点米カメムシ類	多い
		果樹	ダイズ
ナシ	黒斑病		少ない～やや少ない
	シンクイムシ類		やや多い
	ハダニ類		平年並～やや多い
カキ	カメムシ類	多い	
	うどんこ病	少ない	
	カキミガ	平年並～やや多い	
野菜	アブラナ科野菜	カメムシ類	多い
		ハスモンヨトウ	やや少ない～平年並

中国地方1か月予報(8月3日～9月2日・広島地方気象台8月1日発表)
 <向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率(%)>



A. 普通作物

1) イネ

(1) 穂いもち

予報内容

発生地方 県内全域

発生量 平年並

予報の根拠

- ① 7月下旬の巡回調査(70ほ場)では、穂いもちの発生ほ場率が2.9%(平年8.3%)、発病株率が0.3%(平年2.9%)と、発生量は平年に比べてやや少ない。
- ② 県内の一部で発生程度の高いほ場も見られ、全般の発生量は平年並みである。
- ③ 向こう1か月の気象は、本病の発生にやや抑制的である。

(2) 紋枯病

予報内容

発生地方 県内全域

発生地方 平年並

発生量 平年並～やや多い

予報の根拠

- ① 7月下旬の巡回調査では、発生ほ場率は11.4%(平年13.6%)、発病株率が1.7%(平年1.9%)と、発生量は平年並みである。
- ② 県内の一部で発病株率の高いほ場も見られる。
- ③ 向こう1か月の気象は、本病の発生(発病株での上位進展)にやや助長的である。

(3) 白葉枯病

予報内容

発生地方 県内常習発生地帯

発生量 平年並

予報の根拠

- ① 7月下旬の巡回調査では発生を認めていない。
- ② 向こう1か月の気象は、本病の発生に抑制的である。

(4) ニカメイチュウ(第2世代)

予報内容

発生地方 県内全域

発生量 平年並

予報の根拠

- ① 7月下旬の巡回調査では、発生ほ場率は0.0%(平年4.4%)、被害株率は0.0%(平年0.1%)と発生量は平年並み。
- ② 7月第5半旬までの予察灯(出雲市)、フェロモントラップ(出雲市)における誘殺数は平年並みである。
- ③ 向こう1か月の気象は、本種の発生にやや助長的である。

(5) ツマグロヨコバイ

予報内容

発生地方 県内全域

発生量 やや少ない～平年並

予報の根拠

- ① 7月下旬の巡回調査では、発生ほ場率は21.7%(平年42.0%)、捕獲数は3.0頭(平年6.8頭/50株)と発生量は平年に比べてやや少ない。
- ② 7月第5半旬までの予察灯(出雲市)での誘殺数は平年並みである。
- ③ 向こう1か月の気象は、本種の発生にやや助長的である。

(6) セジロウンカ

予報内容

発生地方 県内全域

発生量 やや多い

予報の根拠

- ① 7月下旬の巡回調査では、発生ほ場率は80.4%(平年68.1%)、捕獲数は26.4頭(平年24.1頭/50株)と発生量はやや多い。

- ② 7月第5半旬までの予察灯（出雲市）、粘着誘殺灯（出雲市）での誘殺数は平年と比べてやや多い。
- ③ 向こう1か月の気象は、本種の発生にやや助長的である。

(7) トビイロウンカ

予報内容

発生地方 県内全域
発生量 平年並～やや多い

予報の根拠

- ① 7月下旬の巡回調査では、発生ほ場率は2.2%（平年7.7%）、捕獲数は0.0頭（平年0.4頭/50株）と発生量は平年並みである。
- ② 7月第5半旬までに予察灯（出雲市）、粘着誘殺灯（出雲市）で誘殺されていない。
- ③ 向こう1か月の気象は、本種の発生にやや助長的である。

(8) コブノメイガ

予報内容

発生地方 県内全域
発生量 やや多い

予報の根拠

- ① 7月下旬の巡回調査では、発生ほ場率は2.2%（平年8.25%）、被害株率は3.7%（平年2.3%）と発生量は平年と比べてやや多い。
- ② 7月第5半旬までに予察灯（出雲市）、粘着誘殺灯（出雲市）で誘殺されていない。
- ③ 向こう1か月の気象は、本種の発生を抑制する要因とはならない。

(9) 斑点米カメムシ類

予報内容

発生地方 県内全域
発生量 多い

予報の根拠

- ① 7月下旬に出穂しているほ場でのすくい取り調査では、斑点米カメムシ類の発生ほ場率は60.0%（平年53.6%）、平均捕獲虫数は9.1頭/20回振り（平年3.8頭）であり、発生量は平年に比べて多い。例年、主要種はアカスジカスミカメであるものの、大型のカメムシ類（イネカメムシ、ホソハリカメムシ、クモヘリカメムシなど）の発生が認められる。
- ② 7月第5半旬までの予察灯へのアカスジカスミカメ及びアカヒゲホソミドリカスミカメの合計誘殺数は106頭（平年189.2頭）とやや少ない。
- ③ 向こう1か月の気象は、本種の発生を抑制する要因とはならない。
注）令和6年度 病害虫発生予察情報 注意報 第2号 参照。

2) ダイズ

(1) ハスモンヨトウ

予報内容

発生地方 県内全域
発生量 やや少ない～平年並

予報の根拠

- ① 7月第1半旬～第5半旬までのフェロモントラップによるハスモンヨトウ雄成虫の累積誘殺数は、県東部で104頭（平年319.9頭）、県西部で48頭（平年208.9頭）とやや少ない。
- ② 7月下旬の巡回調査では、ダイズほ場での本種幼虫による被害（白変葉）は県東部・西部とも認めていない。
- ③ 向こう1か月の気象は、本種の発生にやや助長的である。

B. 果樹

1) ナシ

(1) 黒斑病

予報内容

発生地方 県内「二十世紀」栽培地帯
発生量 少ない～やや少ない

予報の根拠

- ① 7月下旬の巡回調査では、発病葉率 8.8%（平年 10.1%）と、発生量は平年に比べてやや少ない。
- ② 向こう1か月の気象は、本病の発生にやや抑制的である。

(2) シンクイムシ類

予報内容

発生地方 県内ナシ栽培地帯
発生時期 平年並
発生量 やや多い

予報の根拠

- ① フェロモントラップ（安来市、出雲市）でのナシヒメシンクイ第1世代の雄成虫の誘殺盛期は平年並み、7月第6半旬までの誘殺数はやや多い。
- ② 向こう1か月の気象は、本種の発生にやや助長的である。

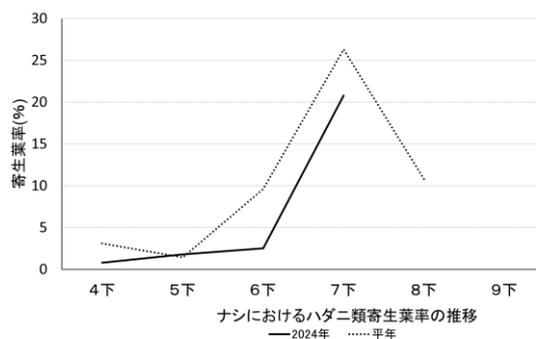
(3) ハダニ類

予報内容

発生地方 県内ナシ栽培地帯
発生量 平年並～やや多い

予報の根拠

- ① 7月下旬の巡回調査では、寄生葉率 20.8%（平年 26.3%）、寄生虫数 43.1頭/50葉（平年 64.5頭）と平年並みである（右図参照）。
- ② 向こう1か月の気象は、本種にやや助長的である。



(4) カメムシ類

予報内容

発生地方 県内ナシ栽培地帯
発生量 多い

予報の根拠

- ① 7月第6半旬までの予察灯でのチャバネアオカメムシ、クサギカメムシ、ツヤアオカメムシ、アオクサカメムシ4種の合計誘殺数は16,000頭（平年 907.6頭）と平年に比べて多い。
- ② 向こう1か月の気象は、本種の発生を抑制する要因とはならない。
注) 令和6年度 病害虫発生予察情報 注意報 第1号 参照

2) カキ

(1) うどんこ病

予報内容

発生地方 県内カキ栽培地帯
発生量 少ない

予報の根拠

- ① 7月下旬の巡回調査では、発病葉率 0.1%（平年 2.8%）であり、発生量は平年と比べて少ない。
- ② 向こう1か月の気象は、本病の発生に抑制的である。

(2) カキミガ（第2世代）

予報内容

発生地方 県内カキ栽培地帯
発生量 平年並～やや多い

予報の根拠

- ① 7月下旬の巡回調査では、第1世代幼虫による芽及び果実の被害は平年並みである。
- ② 向こう1か月の気象は、本種の発生にやや助長的である。

(3) カメムシ類

予報内容

発生地方 県内カキ栽培地帯
発生量 多い

予報の根拠

- ① 7月第6半旬までの予察灯でのチャバネアオカメムシ、クサギカメムシ、ツヤアオカメムシ、アオクサカメムシ4種の合計誘殺数は16,000頭(平成907.6頭)と平年に比べて多い。
 - ② 7月下旬の巡回調査では、カキの被害果率は18.5%(平成0.3%)と多い。
 - ③ 向こう1か月の気象は、本種の発生を抑制する要因とはならない。
- 注) 令和6年度 病虫害発生予察情報 注意報 第1号 参照

C. 野菜

1) アブラナ科野菜

(1) ハスモンヨトウ

予報内容

発生地方 県内全域
発生量 やや少ない～平成並

予報の根拠

- ① 7月第1半旬～第5半旬までのフェロモントラップによるハスモンヨトウ雄成虫の累積誘殺数は、県東部で104頭(平成319.9頭)、県西部で48頭(平成208.9頭)とやや少ない。
- ② 本種幼虫の発生はダイズほ場で認めていない。
- ③ 向こう1か月の気象は、本種の発生にやや助長的である。

【参考となる事項】

※最新の農薬登録状況

農林水産省ホームページには、農薬登録情報提供システムが掲載されています。

農林水産省農薬登録情報提供システムのアドレスは <https://pesticide.maff.go.jp/>

島根県病虫害防除所 (島根県農業技術センター 資源環境研究部 病虫害科)

〒693-0035 出雲市芦渡町2440

TEL 0853-22-6772、FAX 0853-24-3342

ホームページアドレス

http://www.pref.shimane.lg.jp/industry/norin/gijutsu/nougyo_tech/byougaityuu/
e-mail boujyo@pref.shimane.lg.jp